

アルヴィダス・カズラウスカス氏による特別講義

1. 日 時： 2025年4月22日13時30分から16時45分

2. 場 所： O101 聴講 学内のみ可

3. 対象学生(必修)： サクソフーン専攻生

4. 講 師 紹 介： アルヴィダス・カズラウスカス 氏 [Arvydas Kazlauskas]

カズラウスカス氏はリトアニアのビリニュスで生まれ、音楽の基礎教育を受けた。その後、ラトビアのリガにあるヤゼプス・ヴィトルス・ラトビア音楽アカデミーを卒業し、ベルリン芸術大学ではヨハネス・エルンストに師事してエラスムス研究を行った。また、アルノ・ボーンカンブ、クロード・ドゥラングル、ヴァンサン・ダヴィッド、ジョエル・ヴェルサヴォー、ダニエル・ゴーティエらのマスタークラス等を受講。ヒラルル・カレヴァ国際コンクール(2003年タリン)第1位、ユルヤヌ・アンドレイス第3回国際木管楽器コンクール(2005年リガ)グランプリ、第3回国際サクソフーンコンクール「アルプス・アドリア・ドナウ」(2005年ノヴァ・ゴリツァ)第2位など、数々の国際サクソフーンコンクールで受賞している。ヤゼプス・ヴィトルス・ラトビア音楽アカデミーのサクソフーン講師を務めるほか、ウーディネ、ミラノ(イタリア)、ビリニュス(リトアニア)、ダブリン(アイルランド)、ヘルシンキ(フィンランド)、オークランド(ニュージーランド)、エルサレム(イスラエル)、タリン(エストニア)、ギエナ(スペイン)など国内外でマスタークラスを開講している。

また、エラスムス学生インテンシヴプログラム「ブラス&ジャズ」(2011～2013年リガ)のサクソフーン講師を3年間務めたほか、国際学生フェスティバル「リガ・サクソフーン・デイズ」の芸術監督も長年にわたり担当している。

5. 講 義 概 要：

3限:レクチャー

「ラトビアのサクソフーン音楽の紹介とその普及について」
ラトビアの最も重要な作曲家たちをその作風などの紹介に加え、
氏とのコラボレーションによって作曲された作品を紹介していただく。

4限:マスタークラス

・P.クレストン ソナタ/P.Creston SONATA
演奏家特別コース2年 永森 淳
・H.トマジ 協奏曲/H.Tomasi CONCERTO
大学院2年生 金谷 陽志